

「大阪府職員研修の実施に関する業務及びその関連業務」に係る質問事項への回答

番号	該当箇所	質問事項	回答
1	【公募要領】 5 応募手続き (2)提出書類	法人代表者より委任を受けて同法人の社員が公募参加等を進める場合、使用印含む代表者からの委任状の提出で可能でしょうか。	お見込みのとおり、可能です。 様式第14号・第15号をご参照いただき、代表者からの委任状及び使用印鑑届をご提出ください。
2	【公募要領】 5 応募手続き (2)提出書類	「ディスクロージャー等」の付記がありますが、上場会社でない場合、株主総会において提出している任意様式のもので問題ないでしょうか。	お見込みのとおり、問題ありません。 経営状態や経営方針等について記載された資料が望ましいです。
3	【公募要領】 11. その他(1)	「事業の一部または全部を、他の法人等に再委託することはできません。ただし、あらかじめ書面により大阪府の承認を得た場合は、この限りではありません。」について ①あらかじめ書面により大阪府の承認を得た場合の、書面提出のタイミングは応募前という理解でしょうか？ ②共同体での応募を検討しておりますが、この共同体以外で、他企業連携を行うことをイメージして企画書などに共同体以外の企業名も掲載していれば、上記の再委託には該当しないでしょうか？	①応募時点では再委託にかかる書面の提出および承認手続きは不要です。ご提案時に、再委託を前提とする旨を記載してください。 ②契約の相手方(共同体)以外の事業者様に業務の一部を委任等する場合は再委託に該当します。再委託を行う場合、提案時に再委託を前提とする旨を記載いただいたとしても、契約に基づく手続きが必要です。再委託について、詳しくは、「契約書(案)」第5条をご覧ください。
4	【仕様書】 第2章1(イ) 業務実施体制構築 ・要員配置業務	「最低3人の要員は本業務に専任」とあるが、専任スタッフ数の実績もしくは想定を教えてください。	参考値として、前回(R2)及び前々回(H29)の企画提案公募の際に、事業者様からご提案いただいたなかでの最大専任スタッフ数をお示しします。 ただし、今回の企画提案公募とは業務内容が異なりますので、本業務を円滑に遂行可能な適正数の専任スタッフを配置してください。 【前 回】7名 【前々回】7名
5	【仕様書】 第2章1(エ) ファシリティ整備業務	「府庁内ウェブページへのアクセス専用パソコン」について、OS等の仕様があればご教示ください。	主な仕様や接続条件等については以下のとおりです。 ただし、実際に調達を行う前に担当部署に確認しますので、必ず事前にご相談ください。 【主な仕様・接続条件】 ・OSのサポート期限内であること ・ウイルス対策ソフトウェア(Windows Defender)を有効化していること ・端末機が庁内ウェブページ等各種機能を利用するための権利(Core Client Access License:CoreCAL)を取得していること ・担当部署が行うセキュリティ更新プログラムの配信ソフトウェア(Microsoft System Center Configuration Manager: SCCM)をインストールしていること
6	【仕様書】 (別記)支払に関する特記事項案	研修実施において、「研修実績経費:積算根拠B」以外に教材、機材等で年間見込んでおくべき経費等はありませんでしょうか。	ホワイトボードやプロジェクターなど、部局等研修でも使用している研修設備については府が提供しますが、それ以外の研修準備・運営に必要なもの(例:テキスト等印刷費、eラーニング用システム運営費、資料配布用の封筒や袋、郵送代金など)、eラーニング動画の撮影および撮影にかかる機材設備等は、受託事業者で手配をお願いします。
7	【その他】 過去実績	過去4ヶ年(R3～R6)の契約額と実際に支払いされた委託額を開示いただけますでしょうか。また、契約額と委託額に差額がある場合、その理由もご教示いただけますでしょうか。	過去4年間(R3～R6)の当初契約時における各年度の支払限度額および実際の支払額は下記のとおりです。 なお、差額が発生した主な理由は、個別能力向上研修をはじめとする評価系研修の対象者数が見込を下回ったことに加え、サービス水準の達成度合いを反映したことによるものです。 【R3】支払限度額:64,588,678円 支払額:54,190,286円 【R4】支払限度額:63,488,227円 支払額:56,085,085円 【R5】支払限度額:63,488,227円 支払額:56,943,347円 【R6】支払限度額:63,488,227円 支払額:57,576,179円
8	【その他】 過去実績	「研修実績経費:積算根拠B」について、1年間でどの程度見込むべきでしょうか。積算しておくべき額があればご教示ください。なければ、直近年度(R6)の実績をご教示ください。	参考値として、過去5年間での年間最大値と直近年度(R6)の実績をお示しします。仕様書P.39の基準金額等をご参照の上、登壇講師の属性等により金額が増減することを踏まえて積算をお願いします。 年間最大値:848,960円 R6実績:659,400円